

- 当社は生産活動で使用する電力により排出されるCO2を抑制することを目的に、太陽光発電設備を導入します。
- これにより、生産活動全体でのCO2排出量を削減し、炭素生産性の向上を図ります。

＜太陽光発電パネルが設置される建物の外観（一部）＞

1. 事業適応計画の実施期間

2023年1月～2025年3月

2. 生産性向上目標

炭素生産性を18.8%向上することを目標とします。

3. 前向きな取組の内容

本社、本社工場及び第四工場の屋根への自家消費型太陽光パネルの設置及びエネルギーの合理的な利用のために必要不可欠なキュービクルを導入することにより、工場で使用する電力により排出されるCO2を削減することで、炭素生産性18.8%の向上を図ります。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

